

# 立命化友会 2016年度 第2回幹事会 議事録

記録 北原亮

日時：2017年2月26日

会場：京都タワーホテル8F 福鶴の間

参加人数：23名、委任状：48通

議長：会長（白井総）を選出

1. 前回議事録の確認（白井会長）→承認
2. 2016年度 事業中間報告（花崎幹事）→承認
3. 2016年度 会計中間報告（白石幹事）→承認
4. 各種委員会報告
  - 企画運営委員会報告（伴野委員長）
  - ニュース編集委員会報告（金川委員長）
    - ・ 金川委員長：委員長の交代を希望する意見、若い世代の委員の参加を希望する意見。  
→（会長）委員長や委員の交代を検討している。
5. その他（口頭）
  - ・ 白井会長：生命科学部・薬学部設立10周年に伴う第3回総会の1年間の延期と、会長、副会長、各幹事、会計監査の1年留任の提案。2017年6月頃までに両学部の10周年企画の方針を出してもらい、6月開催予定の幹事会にて総会の開催時期について正式決定する。
  - ・ 小島生命科学部学部長：生命科学部・薬学部設立10周年に伴って、立命化友会総会の1年間の延期など協力要請。
  - ・ 中村幹事：総会開催時期の延長を会員に知らせる必要性について言及。  
→（会長）ハガキ等通知方法について検討し予算計上する。
- 意見交換の後、第3回総会の1年間の延期と、会長、副会長、各幹事、会計監査の1年留任の提案を確認した。
6. 立命化友会ニュースWeb化について（白井会長より口頭で説明）  
説明要旨：立命化友会ニュースの印刷及び発送（約7000部）に約120万円かかっている。ニュースの発行を電子版主体とし、紙媒体については希望者のみとしたい（現在も印刷版と同じものを立命化友会ホームページに掲載している）。余る予算にて、ホームページの充実や名簿管理、学生への就職支援など、新たなサービス改善に充てる。ワーキンググループ(WG)を作り新しい企画について検討する。  
意見（奥野幹事）：各研究会のニュース等も掲載できホームページの充実に賛成である。  
意見（中村幹事）：ホームページのメンテナンスが必要である。

意見（松田幹事）：ニュースWeb化の理由について、経費削減と言うより、終身会費の中でサービス改善として行えば良い。

意見（勝浦事務局）：過年度にニュースについて会員から事務局へ意見が寄せられたことが数回あり、編集者にそれら意見について報告した。

→意見交換の後、立命化友会ニュースの Web 化と新しいサービス内容を検討する WG を結成することを確認した。今後、WG メンバーを選出することを確認。

7. 事務局体制の変更について（白井会長）

8. 次回 2017 年度第 1 回幹事会日程の提案（白井会長）

6月25日（日） 予定 朱雀キャンパス